【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成19年7月19日(2007.7.19)

【公開番号】特開2006-5792(P2006-5792A)
【公開日】平成18年1月5日(2006.1.5)
【年通号数】公開・登録公報2006-001
【出願番号】特願2004-181730(P2004-181730)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｌ　12/28　(2006.01)
Ｈ０４Ｑ　7/38　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｌ　12/28　３００Ｚ
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０９Ｒ

【手続補正書】
【提出日】平成19年6月6日(2007.6.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数の通信装置を含む無線通信システムにおいて：
無線通信可能な認証カードに認証元通信装置に関する認証元通信装置情報を格納し；
認証の対象となる認証対象通信装置は，前記認証カードによって認証処理を起動し；
前記認証カードに格納された前記認証元通信装置情報に基づいて前記認証元通信装置にアクセスし；
前記認証対象通信装置と認証元通信装置との間で所定の認証処理が実行されることを特徴とする，無線通信システム。
【請求項２】
前記認証カードには，前記認証対象通信装置に対する認証処理の実行の可否を設定可能な認証設定手段が備わり，
前記認証設定手段に認証処理を実行可とする設定がなされ，前記認証元通信装置が前記認証カードに登録されていない場合，前記認証カードと前記認証元通信装置との間で所定の登録処理が行われ，該認証カードに前記認証元通信装置情報が格納されることを特徴とする，請求項１に記載の無線通信システム。
【請求項３】
前記認証元通信装置には，前記認証処理の実行の可否を設定可能な認証設定手段が備わり，
前記認証設定手段に認証処理を実行可とする設定がなされていた場合，前記認証元通信装置には，前記認証カードを識別する認証カード識別情報が登録されることを特徴とする，請求項２に記載の無線通信システム。
【請求項４】
前記認証カードには，前記認証処理の実行の可否を設定可能な認証設定手段が備わり，
前記認証設定手段に認証処理を実行可とする設定がなされ，前記認証カードに前記認証元通信装置情報が格納されている場合，前記認証カードから前記認証対象通信装置に，前記認証元通信装置情報と前記認証カード識別情報とを送信することを特徴とする，請求項１に記載の無線通信システム。

【請求項５】
前記認証対象通信装置には，前記認証処理の実行の可否を設定可能な認証設定手段が備わり，
前記認証設定手段に認証処理を実行可とする設定がなされていた場合，前記認証元通信装置に対し，認証処理を要求することを特徴とする，請求項１に記載の無線通信システム。
【請求項６】
前記認証元通信装置は，前記認証対象通信装置から前記認証元通信装置に送信された前記認証カード識別情報を受信し，前記認証カード識別情報の正誤を確認することを特徴とする，請求項１に記載の無線通信システム。
【請求項７】
複数の通信装置と無線通信する認証カードの信号処理方法において：
前記通信装置から所定信号を受信する受信処理ステップと；
無線通信が許可された通信装置であることを認証する認証処理の実行の可否を判断する判断処理ステップと；
認証処理を実行する認証元通信装置に関する認証元通信装置情報を格納する格納処理ステップと；
前記認証処理の対象である認証対象通信装置に対し，前記認証元通信装置情報を送信する送信処理ステップと；
を含むことを特徴とする，認証カードの信号処理方法。
【請求項８】
認証カードと無線通信する複数の通信装置の信号処理方法において：
前記認証カードから所定信号を受信する受信処理ステップと；
無線通信が許可された通信装置であることを認証する認証処理の実行の可否を判断する判断処理ステップと；
通信装置が認証処理を実行する認証元通信装置である場合，認証の対象となる認証対象通信装置との間で所定の手順による認証処理を行う認証処理ステップと；
を含むことを特徴とする，通信装置の信号処理方法。
【請求項９】
前記認証元通信装置は，前記認証カードから送信された認証カードを識別する認証カード識別情報と，他の通信装置から送信された認証カード識別情報とを比較するステップと；
比較の結果，認証処理の実行の可否を判断する判断ステップが含まれていることを特徴とする，請求項８に記載の通信装置の信号処理方法。
【請求項１０】
認証カードと無線通信する通信装置の信号処理方法において：
前記認証カードから所定信号を受信する受信処理ステップと；
前記通信装置を認証する認証処理の実行の可否を判断するステップと；
前記認証カードから取得した前記認証元通信装置情報に基づき，無線通信が許可された通信装置であることを認証する認証処理を実行する認証元通信装置にアクセスするアクセス処理ステップと；
前記認証元通信装置に対し，認証処理を要求する認証要求処理ステップと；
を含むことを特徴とする，通信装置の信号処理方法。
【請求項１１】
複数の通信装置と無線通信する認証カードにおいて：
前記通信装置からの信号を受信する信号受信手段と；
無線通信が許可された通信装置であることを認証する認証処理を実行する認証元通信装置に関する認証元通信装置情報を少なくとも格納する情報格納手段と；
前記通信装置に対して所定の信号を送信する信号送信手段とを備え，
さらに前記認証カードは，前記認証処理の実行の可否を設定可能な認証設定手段を備え

ることを特徴とする，認証カード。
【請求項１２】
前記情報格納手段に，前記認証元通信装置情報が格納されていない場合，前記認証元通信装置情報を格納する手段を備えることを特徴とする，請求項１１に記載の認証カード。
【請求項１３】
前記情報格納手段に，前記認証元通信装置情報が格納されている場合，前記信号送信手段は，認証処理の対象となる通信装置に対し，前記認証元通信装置情報を送信することを特徴とする，請求項１１に記載の認証カード。
【請求項１４】
コンピュータをして、複数の通信装置と無線通信する認証カードとして機能させるコンピュータプログラムにおいて：
前記通信装置からの信号を受信する信号受信手段と；
無線通信が許可された通信装置であることを認証する認証処理を実行する認証元通信装置に関する認証元通信装置情報を少なくとも格納する情報格納手段と；
前記通信装置に対して所定の信号を送信する信号送信手段と；
前記認証処理の実行可否の設定を受付ける認証設定手段とを含むことを特徴とする，コンピュータプログラム。
【請求項１５】
認証カードと無線通信する通信装置において：
前記認証カード又は通信装置からの信号を受信する信号受信手段と；
前記信号に含まれる情報を格納する情報格納手段と；
前記認証カード又は通信装置に対して所定信号を送信する信号送信手段と；
無線通信が許可された通信装置であることを認証する認証処理の実行可否を設定する認証設定手段と；
を備えることを特徴とする，通信装置。
【請求項１６】
コンピュータをして，認証カードと無線通信する通信装置として機能させるコンピュータプログラムにおいて：
前記認証カード又は通信装置からの信号を受信する信号受信手段と；
前記信号に含まれる情報を格納する情報格納手段と；
前記認証カード又は通信装置に対して所定信号を送信する信号送信手段と；
無線通信が許可された通信装置であることを認証する認証処理の実行可否の設定を受付け可能な認証設定手段とを含むことを特徴とする，コンピュータプログラム。